

○令和4年度 北海道「体験の風をおこそう」運動推進事業

「みて・よんで・きいて 絵本カアップゼミ カラフル編」(R4.11.12(土)、13(日))

参加費
無料

みて・きいて・よんで

絵本カアップゼミ -カラフル編-in 美瑛
ワークショップ 絵本をつくろう



講師 正木 賢一

東京学芸大学 芸術・スポーツ学科 准教授

1970年、東京生まれ。東京学芸大学卒業後、デザイン事務所を経て現在にいたる。グラフィックデザインを主軸に「メディア表現教育」の実践研究に取り組む。また、家庭・地域教育におけるアート&デザイン事業や行政とのコラボレーション事業、環境教育をはじめとする異分野との共同研究にも携わる。その傍らで、企業のVI計画やウェブデザイン、キャラクターデザインなどを手がける。NPO 東京学芸大こども未来研究所理事、東人類学研究所副所長、絵本学会所属。京都芸術大学通信教育課程非常勤講師、絵本専門士養成講座講師を務める。著書に絵本「carnival」がある。



日時・会場 令和4年
11月12日(土)
13:30~16:30
美瑛町町民センター

申込方法等の詳細は裏面をご覧ください。



独立行政法人 国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家
National Taishetsu Youth Friendship Center

<申込・問合せ先>
〒071-0235 北海道上川郡美瑛町白金温泉
TEL:0166-94-3121
FAX:0166-94-3223
担当：岩谷、和泉



◆目的
子どもの望ましい生活習慣や、幼児期に必要な支援を学ぶ企画とする。

◆概要
11月12日(土) 美瑛会場
主催：国立大雪青少年交流の家
11月13日(日) 剣淵会場
主催：剣淵町教育委員会
共催：国立大雪青少年交流の家

◆参加実績
11月12日(土) 12名
11月13日(日) 11名

◆プログラム
ワークショップ「絵本をつくろう」



◆事業運営・企画のポイント

- ・・・絵本専門士養成講座でも講師を務めている正木氏を講師に招き、絵本作りを通して絵本について理解を深める事業とした。
- ・・・北海道内でも特に絵本の普及に力を入れている剣淵町と連携した。今後も連携を続け、北海道全体へ読書活動を普及する上で協力体制をとりたいと考えている。

◆参加者の声

- ・・・ストーリーを重視して、技法に注目したことがあまりなかったのが勉強になった。
- ・・・普段何気なく読んでいた絵本でしたが色々な手法で作られていることを知ることができた。
- ・・・絵本についてだけでなく、楽しく絵をかける技法も教えてもらえて、すごく得した気分になった。

◆事業の成果

- ① 絵本に関するワークショップの中でも、複数の種類のモダンテクニックを一度に体験できるワークショップは珍しく、参加者からも好評であった。
- ② 当初は参加対象を指導者としていたが、親子での参加希望の申し出があったため、急遽参加対象を拡大した。結果として年齢を問わず楽しんで取り組める内容であり、今後年齢層を広げた事業展開も実現可能であることがわかった。